

輸出事業計画

申請者名：株式会社鈴生

品目：その他野菜類（レタス類・ブロッコリー）

1. 輸出における現状と課題

【現状】

当社は減農薬（従来より50%減）、減化学肥料（同90%減）での生産、J-GAP取得によるトレーサビリティの強化、映像による消費者への栽培工程の見える化推進、ICTを活用した省力化など環境負荷の軽減、安全性・信頼性の向上、効率化といった農業全体の課題に取り組んできた。

輸出事業については、国内相場が低迷していた際に静岡県信連より清水港を活用した輸出事業について提案され、新規市場開拓を目的に取組みを開始した。2019年にはシンガポール・香港向けに海上輸送による輸送実証実験を行っている。2021年12月、シンガポール向けに少量であるが商業ベースとして初めての海上輸送による輸出を行い、無事成功させることができた。今後、少子高齢化により国内需要の頭打ちが想定される中、生産基盤の維持・拡大のために輸出に取り組んでいきたいと考えている。輸出先として香港・シンガポールをメインにタイ、マレーシア等の東南アジアもターゲットとして検討している。

【課題】

生産・製造	流通	販売
鮮度保持技術手法の確立	輸送トレーサビリティの強化	東南アジアマーケット情報の入手
消費者への安全・安心の提供	海上輸送の不良率低減	商品差別化戦略

2. 輸出事業計画の取組内容

生産・製造

1. 鮮度保持技術手法の確立

- ブロッコリー専用の品質保持袋使用
- 真空予冷による鮮度維持

2. 消費者への安全・安心の提供

- パッケージにQRコード、生産動画や栽培情報動画にリンク
- 栽培情報の英訳化



株式会社 鈴生

納品一覧

1~50件を表示 / 53件中

入荷日	商品名	
2022/01/25	「ロメイン」_5kg	詳細
2022/01/25	「ロメイン」_検品用	詳細
2022/01/23	「ロメイン」_5kg	詳細
2022/01/23	「ロメイン」_検品用	詳細
2022/01/23	「津つれん草」_根切りバラ_4kg	詳細
2022/01/22	「ロメイン」_5kg	詳細
2022/01/22	「ロメイン」_検品用	詳細

流通

1. 輸送トレーサビリティの強化

- コンテナ内の温度、湿度、衝撃を監視するセンサーの装着

2. 海上輸送の不良率低減

- 冷風を循環させ温度ムラを作らない高規格コンテナの導入



販売

1. 東南アジアマーケット情報の入手

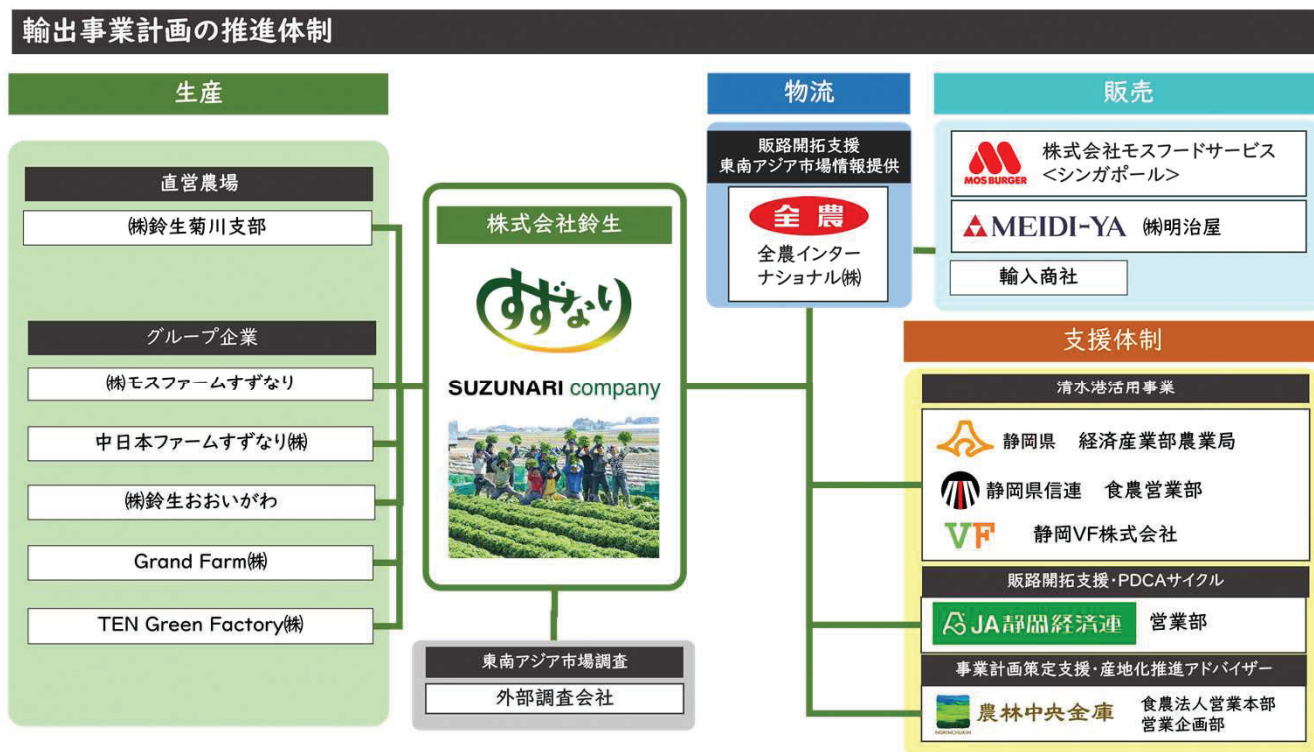
- 全農インターナショナル、外部調査機関等への依頼

2. 商品差別化戦略

- 商品ブランド化戦略（自社ブランド“ベジブラザーズ”パッケージ記載、QRを使用した栽培工程の見える化による安全・安心の訴求、顧客調査など）
- 清水港及び海上輸送活用による輸送コスト低減→価格訴求



3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制

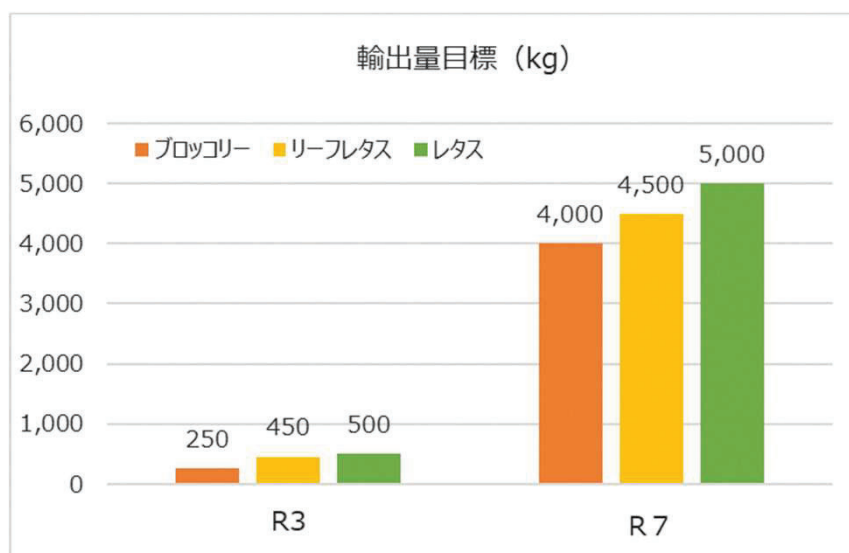


4. 輸出目標

2025年（令和7年）度目標

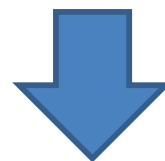
出荷量目標： レタス5t、リーフレタス4.5t、ブロッコリー4t

出荷国目標： 香港・シンガポール・タイ・マレーシア・インドネシア・カンボジア



輸出国目標

香港・シンガポール



香港・シンガポール
タイ・マレーシア・インドネシア
カンボジア

東南アジア 6 か国へ！